

令和2年度 松本市公民館主事会 事業報告

1 公民館主事研修会

公民館主事研修会として全16回開催し、延べ451人が出席した。各回の内容は次のとおり。

回	日時・会場	出席者	研修内容
1	4/23(木) 13:30～17:00 中央公民館	42	<p>テーマ：令和2年度 公民館主事会の運営等及び研修計画について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育長あいさつ（赤羽教育長） 2 令和2年度行財政運営と令和2年度中央公民館重点目標について（栗田中央公民館長） 3 協議事項・役員選出 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和2年度役員の選出及び事務局の任命 (2) 令和元年度主事会事業報告及び会計報告 (3) 令和2年度公民館主事会の運営等について 4 事務連絡 <ol style="list-style-type: none"> (1) 中央公民館事務分担表について (2) 令和2年度予算について (3) 令和2年度事業について (4) 町内公民館振興業務委託料について (5) 防火管理講習について (6) 全国市長会市民総合賠償保障制度について (7) 長野県公民館主事研修会・総会について <p>※以上、資料配布のみ</p> <ol style="list-style-type: none"> (8) 新型コロナウイルスに係る地域づくり関係3課の対応と公民館方針について
2	ブロック研修会	34	<p>テーマ：今年度の主事研修会で取り扱う内容・テーマの提案</p> <p>主事研修会に係って、各ブロックでそれぞれの担当する回の企画内容を検討し、また、上半期に実施する各ブロックでのテーマ研究の内容について話し合う。</p>
3	ブロック研修会	34	<p>各ブロックごとにテーマを設定し研修を行う。新型コロナウイルス感染症対策のため、5～6月の主事研修会を実施しないため、新任主事の方へのサポート等も行う。</p>
4	7/16(木) 13:30～17:00 中央公民館	28	<p>テーマ：貸館についての基礎研究</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 趣 旨 法令や条例、過去の事例を確認し、社会教育施設としての公民館がどのようにして行われるべきか考え、放映や条例に即した貸館判断ができるようになることを目的とする。 2 事務連絡・協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 公式ホームページ上の施設案内に係る対応について情報政策課 北村技師) (2) 市長への手紙への対応（PayPayの利用の仕方の講義）について（中央公民館 中村課長補佐） (3) 服務関係処理について（中央公民館 平林(紀)主任） (4) 未来へつなぐ私たちのまちづくりの集いの開催基本方針について（中央公民館 平林(祐)主任） (5) 公民館学会および東アジア生涯学習研究フォーラムの延期について（中央公民館 平林(祐)主任） 3 地域情報発信（白板地区） 4 研 修 <ol style="list-style-type: none"> (1) 公民館の歩み (2) 関係法令について (3) 法令・条例から貸館を読み解く (4) 過去の貸館判断経過報告書について (5) 貸館判断ワークシート (6) グループ討議

回	日時・会場	出席者	研修内容
5	8/6(木) 13:30~17:00 中央公民館	29	<p>テーマ：公民館講座の作り方と動画活用</p> <p>1 趣 旨 公民館で実施している講座が長期にわたり継続され、新規に講座が開設されることが少なくなっている。また現在 1、2 年目の公民館主事が半数以上となっており、どのように進めていけばよいのか模索している状況である。更に、新型コロナウイルスに伴う新しい生活様式を踏まえた講座作りが必要となっている。そこで、話題提供を受けたうえで、各館の公民館講座の現状や、困っている事等を共有する。そして、公民館講座における動画の活用について討議することで、新しい生活様式の中での公民館講座運営に活かす。</p> <p>2 地域情報発信（第一地区）</p> <p>3 事務連絡 (1) 話題提供①「第 72 回優良公民館表彰と公民館活動アワード受賞に係る公民館講座との関わり」（前第三地区公民館主事 中條主任） (2) 話題提供②「コロナ禍の講座企画」（松原地区公民館主事 横林主任） (3) 話題提供③「実際に動画を制作してみたの感想等」（中央公民館 天野主事）、「公民館における動画の活用について」（広報課 橋詰主任）</p> <p>3 グループ討議</p>
6	8/20(木) 13:30~17:45 中央公民館	32	<p>松本市公民館長会・主事会 合同研修</p> <p>1 趣 旨 昨年の令和元年東日本台風による水害、今年 4 月以降に発生している上高地付近を震源とする群発地震などによって、市民の災害に対する危機感が高まっている。また、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、公民館等に開設する避難所での感染予防対策が求められている。 そこで、地区防災計画等の研究をされている田中氏を講師に迎え、最新の防災情報を学ぶ。また、各地区での防災対策の取り組み状況を取りまとめ、講師から意見を頂くことで取り組み状況を客観的に評価し、それぞれの地区で今後の取り組みを検討していく契機となることを目指す。</p> <p>2 事務連絡 (1) 市長への手紙 地区公民館の印刷機使用について（中央公民館 中村課長補佐） (2) まちづくりの集い（公民館研究集会）の分科会のテーマ募集（岩垂幹事長、中央公民館 平林(祐)主任）</p> <p>3 研 修 講義：「命を守るための備え」 講師：兵庫県広域防災センター防災教育専門員 田中 健一 氏</p> <p>4 PayPay と松本市の連携事業説明会（商工課 小口課長、プリントショップミネ）</p>
7	9/24(木) 13:30~17:00 中央公民館	30	<p>テーマ：コロナ禍で問われる公民館報の実情と意義</p> <p>1 趣 旨 公民館報の持つ意義や核となる考え方を、全国の公民館報の記事そのものや、制作までの過程で関わる人々の取り組みから捉えることで（＝活動から意義等を捉えることで）、新任主事の学習機会のみならず、経験のある主事も新たな気付きを得られる機会とする。 模擬審査会を行い、実際に全国の館報を自分たちで審査をし、他自治体の館報のいいところを探す中で、館報のポイントはどういうところなのかを考える。 講師に審査会の結果を踏まえ、最後に改めて「意義や核となる考え方」とつながってお話いただくことで（まとめ）、主事として今後関わるうえで大切な視点を最終確認し、今後の公民館報づくりに役立てる。</p> <p>2 事務連絡 (1) スポーツ関連情報（イベント等）の市ポータルサイトの活用について（スポーツ推進課 伊東主任） (2) 未来へつなぐ私たちのまちづくりの集いについて（中央公民館 平林(祐)主任）</p> <p>3 研 修</p>

回	日時・会場	出席者	研修内容
			<p>「審査員になってみて気づくこと～審査会シミュレーション～」 講師：山本 恭仁彦氏、村上 英己氏 (1) 始めに（コンクール入選館報の紹介等） (2) グループワーク・模擬審査会</p>
8	9/24(木) 13:30～17:00 中央公民館	30	<p>第68回長野県公民館大会（オンライン開催）</p> <p>1 趣 旨 当初岡谷市を主会場に2日間の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響から現地に参集せず、オンラインミーティングツール「Zoom」を活用したリモートでの開催となった。 そのため、本市においては、中央公民館6階ホールに公民館長・主事が集い、開会行事から基調講演を聞くとともに、その内容を松本市に置き換えたグループワークを独自に実施する。その結果、本大会のテーマでもある、各々が置かれている状況をしっかりと認識し、公民館のこれからの活動を展望することを公民館長・主事が考えるきっかけとなることを目的とする。</p> <p>2 県公民館大会（開会行事視聴） 3 基調講演「コロナ共生社会の公民館」 秋田大学教育学研究科 教授 原義彦氏 4 分散会・グループワーク テーマ：基調講演を聞いて、松本市公民館にできることは何か</p>
9	10/22(木) 13:30～17:00 中央公民館	28	<p>テーマ：松本市公民館で実践する講座の評価、検証</p> <p>1 趣 旨 他地区の講座の評価、検証を共有し、うまくいった講座はその要因や発展を考えることで自地区での新しい講座のヒントとする。また、うまくいかなかった講座はその原因や改善策を考えることで、自地区で同じ轍を踏まないよう対策できる。</p> <p>2 事務連絡 (1) 村山人形店ワークショップ企画のご案内について（村山人形店 村山氏） (2) 市功労者表彰の推薦の依頼について（中央公民館 天野主事）</p> <p>3 地域情報発信（安曇地区） 4 研 修 (1) 事例発表 ア 「若妻そば打ち講座」（今井地区） イ 「禁煙講座」「星空観察会」（神林地区） ウ 「のりくら陶芸教室」「上高地ファミリーキャンプ」（安曇地区） (2) グループワーク 自地区のうまくいった/いかなかった講座、やってみたい講座、講座についての悩み</p>
10	11/12(木) 13:30～17:00 中央公民館	30	<p>テーマ：地区生活支援コーディネーターについて</p> <p>1 趣 旨 地区生活支援員が配置された目的・役割を理解し、既に配置となっている地区では実際どのような活動が行われているか知ることで今後公民館として地区生活支援員とどのような関わりを持ち、公民館活動に活かすことができるのかを模索する機会とする。</p> <p>2 事務連絡 (1) 絵本「葉っぱのフレディ」の読み聞かせについて（公園緑地課 太田係長） (2) 公共施設案内・予約システムの電子公印搭載と予約手続きの変更について（中央公民館 平林（祐）主任） (3) 公民館使用許可・不許可の判断等経過報告書について（神林公民館 三村主事）</p> <p>3 地域情報発信（四賀地区） 4 研 修 (1) 地区生活支援員の役割について（高齢福祉課 介護予防担当 丸山課長</p>

回	日時・会場	出席者	研修内容
			補佐) (2) 地区生活支援員活動紹介 松本市社会福祉協議会生活福祉課 百瀬課長補佐 地区生活支援員 ・中央地区 地区生活支援員 竹川 洋子 氏 ・松原地区 地区生活支援員 服田 芳明 氏 (3) グループワーク
11	ブロック研修会	35	テーマ：他自治体事例研究について 新型コロナウイルス感染症の影響のため、例年実施している県外視察研修の代替案として、各ブロックごとに他自治体の事例を研究する。 ブロック研修において、研修テーマ・自治体を決める後日主事研修会で発表の場を設ける。
12	12/15(火) 長野県生涯学習推進センター		令和2年度長野県公民館主事研修会 1 趣 旨 (1) コロナ禍における公民館の役割や公民館活動について情報交換し、自館に生かす。 (2) 新任主事を対象とし、公民館の基礎知識を得て、主事の役割について考える。 2 話題提供「コロナ禍で改めて確認できたコト」 松本市島内公民館 上嶋 秀俊主査 3 分散会及び新任主事研修 (1) 分散会「コロナ禍における公民館活動」 (2) 新任主事研修「公民館の役割と活動実践、主事の心構え」
13	12/24(木) 13:30～17:00 寿台公民館	29	テーマ：「松本版コミュニティスクールについて」 1 趣 旨 地区の子どもたちや住民が自分で問題意識を持ち、課題の改善を図るため計画するというような、主体的・能動的に行われた事例について共有し、主事としての関わり方について考えたい。 2 事務連絡 (1) 令和3・4年度松本市スポーツ推進委員候補者の推薦について（スポーツ推進課 伊東主任） (2) 美術館講座への協力公民館の募集について（美術館 大島課長補佐、大西主任） (3) 長野県公民館報関係者研修会について（中央公民館 平林主任） (4) 未来へつなぐ私たちのまちづくりの集いの会場等について（中央公民館 平林主任、岩垂幹事長） (5) 令和2年松本市議会12月定例会の内容について（中央公民館 横山係長） (6) 新たな地域づくりセンターの組織体制について（中央公民館 横山係長） (7) come(calm) to matsumoto キャンペーンについて（中央公民館 横山係長） 3 地域情報発信（中山地区） 4 研 修 (1) 松本版CS概要と主事の関わり方、今後の展開について（中央公民館 塚原主事） (2) 事例発表① 明善中プロジェクトの背景及び事例について（明善中学校 河西教頭先生、清水先生） (3) 事例発表② VS 芳川マッチの昨年度の取り組みについて（芳川公民館 北原主事） (4) グループ討議
14	1/14(木)※中止 13:30～17:00 中央公民館		テーマ：他自治体事例研究発表会 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

回	日時・会場	出席者	研修内容
15	1/28(木)※中止 13:30～17:00 白板地区公民館		テーマ：防災～実践編～ ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
16	2/4(木) 14:00～15:30 リモート配信	41	テーマ：副市長講和 1 趣 旨 民間企業や教育現場などあらゆるご経験をされてきた宮之本副市長の体験談や人生観、教育観等、職員/公民館に期待することについてお話しいただき、公民館主事としてどう公民館活動に携わるか考える機会とする。 2 研修内容 副市長講和（質疑応答） 松本市副市長 宮之本 伸 氏 ※Z o o mを使って副市長講和を各地区に配信 ※Z o o mのチャット機能を使って質疑応答も行った 3 事務連絡 (1) 未来へつなぐ私たちのまちづくりの集いについて（中央公民館 平林（祐）主任） (2) 町内公民館振興業務委託料報告書について（中央公民館 塚原主事）
17	3/4(木) 13:30～17:00 中央公民館	26	テーマ：未来へつなぐ私たちのまちづくりの集い 第36回公民館研究集会 令和2年度地域づくり市民活動研究集会 の振り返り 1 趣 旨 今年度で36回を迎えた公研集会だが、新型コロナウイルスの影響で今回は基調講演・鼎談のみとなった。その歴史的経過の中で、集会の形は「地域づくり市民活動研究集会」と合同開催になるなど、変化しながら現在に至っている。また、近年の人事異動により1～2年目の公民館主事が多く、公研集会の経験豊富な主事が減っている。今年度、例年通りに集会が開催できず、1年目の主事は貴重な経験の機会を失った。コロナ禍の中、次年度へ繋げるため、公研集会が主事にとってどうあるべきなのか、どのようにしていけば良いかを改めて考える必要がある。 今回の公研集会を振り返り、公民館主事として今後の公研集会の在り方を考える機会とするとともに、来年度の集会開催に向け意見を出し合う。 2 事務連絡 (1) 参議院長野県選出議員補欠選挙に関する個人演説会及び選挙啓発チラシ等の対応について（選管藤牧課長補佐） (2) 新たな地域づくりセンターの組織体制による例規改正について（中央公民館 横山係長） (3) 予約システムから出力する使用許可書兼領収書・使用料減免決定書の処理について（中央公民館 平林（祐）主任） (4) 新型コロナウイルスワクチン集団接種に伴う城東公民館の一部休館について（城東公民館 朝倉主事） (5) 市長への手紙への対応について（中央公民館 天野主事） (6) 宮之本副市長寄贈の本について（中央公民館 天野主事） 3 研 修 (1) 今回の公研集会について（集会事務局） (2) 延期となった分科会について（集会事務局） (3) 来年度以降の公研集会について（集会事務局）
18	3/18(木) 13:30～17:00 中央公民館	29	テーマ：他自治体事例研究発表会 1 趣 旨 例年、実施していた県外視察研修は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しない。代替研修として、各主事会ブロックにおいて、公民館事業・地域づくりの先進地の事例研究を行い全体で情報共有を行うものとする。 公民館の理念やあり方、公民館活動について、他市町村の住民や職員との活発な意見交換・情報交換を行い、公民館職員としての専門性を養う。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった第14回主事研修会の内容を延期して実施 2 事務連絡・周知事項 (1) 未来へつなぐ私たちのまちづくりの集い分科会について（中央公民館

回	日時・会場	出席者	研修内容
			平林（祐）主任 (2) 長野県公民館長会総会について（中央公民館 横山係長） (3) 2月議会定例会の内容について（中央公民館 横山係長） (4) 中央公民館の減免登録申請書等への押印及び性別記載の見直しについて（中央公民館 天野主事） 3 研修 グループに分かれてワールドカフェ方式で全4回発表を実施 (1) 中央1ブロック 群馬県前橋市「コロナ禍での公民館運営について」 (2) 中央2ブロック 沖縄県那覇市繁多川公民館「海外で公民館は機能を発揮するのか？」 (3) 中央3ブロック 長野県長野市長沼地区「水害と公民館」 (4) 河西部ブロック 長野県塩尻市「他自治体の取り組みから考える松本版コミュニティスクール」 (5) 西南部ブロック 島根県松江市玉湯公民館「地域で活躍する若者づくり～優良公民館表彰を受けた公民館活動から学ぶ～」 (6) 東南部ブロック 沖縄県那覇市若狭公民館「公民館からの情報発信、広報手段について」 (7) 東山部ブロック 長野県大桑村「地域資源を活かした公民館活動」

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5～6月は主事研修会の開催を見送った。また、同理由により1/14(木)第14回主事研修会及び1/28(木)第15回主事研修会を中止した。

2 幹事会

全12回の定例幹事会を開催し、主事研修会の企画等を協議・検討した。

<主な協議事項>

4/17	令和2年度の主事会・幹事会の運営等、	10/5	主事研修会企画
5/18	主事研修会(前期)企画	11/2	主事研修会企画
6/8	主事研修会企画	12/7	主事研修会企画
7/6	主事研修会企画	1/4	主事研修会企画
8/3	主事研修会企画、主事研修会(後期)企画	2/1	主事研修会企画
9/7	主事研修会企画、県外視察研修の検討	3/1	主事研修会企画、令和3年度の主事会計画案

3 県・中信公運協関係、合同研修会 等

- (1) 12/15 令和2年度長野県公民館主事研修会（長野県生涯学習推進センター／第12回主事研修会）
- (2) 9/24 第68回長野県公民館大会（オンライン開催／第8回主事研修会）
- (3) 2/21 未来へつなぐ私たちのまちづくりの集い～第36回公民館研究集会 令和2年度地域づくり市民活動研究集会～（オンラインで基調講演のみ開催）

4 その他（親睦事業 等）

新型コロナウイルス感染症の影響により、実施せず